

29. 廿日市市地域公共交通再編実施計画

- 民間バスと市自主運行バスの重複路線の統合、デマンド運行化により、運行効率化。
- 利用実態に応じた路線の見直しによる利便性の向上（中山間地から沿岸部への通学・買物・通院ニーズへの対応、交通結節点の整備による地域内及び地域間移動の円滑化、均一運賃導入による利用者負担の軽減）

【計画区域】 廿日市市（吉和・佐伯・大野・廿日市地域）

【計画期間】 平成31年1月～平成35年3月

【主な事業内容】

○地域間幹線（沿岸部～山間部）

の再編

- ・重複して運行している民間バス3路線を統合し、幹線化

○支線の再編

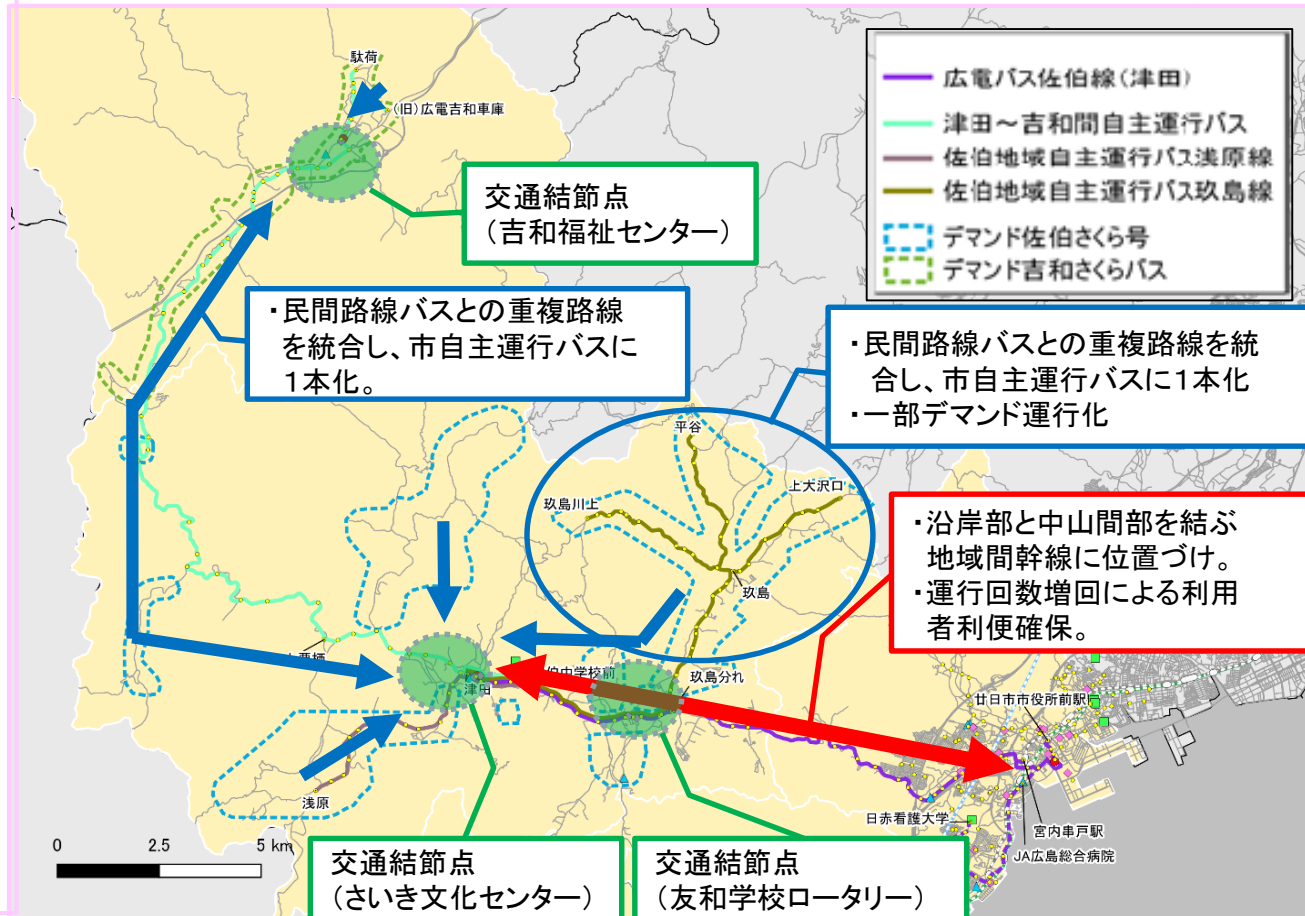
- ・民間バスと市自主運行バスの重複路線の統合、デマンド運行化

○交通結節点等の整備

- ・路線再編と併せて、交通結節点3箇所を整備。待合室にバス接近モニターを設置

○運賃体系の見直し

- ・市自主運行バスで150円均一運賃を導入



交通結節点
(吉和福祉センター)

・民間路線バスとの重複路線を統合し、市自主運行バスに1本化。

・民間路線バスとの重複路線を統合し、市自主運行バスに1本化
・一部デマンド運行化

・沿岸部と中山間部を結ぶ地域間幹線に位置づけ。
・運行回数増回による利用者利便確保。

交通結節点
(さいき文化センター)

交通結節点
(友和学校ロータリー)